

まつぼっくり

図書館だより

第3号 June・水無月(みなづき)

平成27年6月19日発行

佐賀県立唐津工業高等学校図書館

2015佐賀県高校総体...『Be a hard fighter and a good loser』

「勝つために最善の努力をした者、諦めないで最後まで闘った者だけが、よき敗者になる資格がある」という意味です。

燃える唐工生の選手たちが一丸となって健闘しました。3年生(上級生として)は高校生活最後の高校総体ということで全精力を傾けて臨んだことでしょう。3年間のいろいろな練習や工夫で培った鍛錬の成果を本番で実力発揮し、ぶつけることができましたか? 1・2年生(新人として)は、先輩方の戦術を目の当たりにして、これから自分自身が強くなるためには、なにを目標に、なにを励みに練習したらいいかを見つけましたか?

その**Challenge(チャレンジ)精神と努力**こそが、「勝った!」という結果より一番大事なことではないでしょうか。唐工の更なる飛躍を目指しコーチと選手とチームがまた365日コツコツ練習した**最高級のプレー**に期待しています。

「ONE FOR ALL, ALL FOR ONE」...「一人はみんなのために、みんなは一人のために」頑張ってください。各競技の緊張感のある試合に、仲間とともに一喜一憂した感動は、**選手ひとり一人の財産**になったことでしょう。

唐工のみなぎるPOWER(パワー)で、梅雨はへっちゃら!!

いよいよ梅雨本番になりました。ニュースで、今年の梅雨は、**雨⇒晴れ⇒雨⇒晴れと交互**になるらしいとのこと。梅雨の晴れ間は嬉しいですね!(^_^)! そういえば去年は、長雨続きでジメジメの記憶がよみがえってきました。


天候に悩まされる梅雨でも、自然は穏やかに優しく癒しを与えてくれていることに気づいていますか? 通勤途中の家のあちこちに咲く、紫陽花(あじさい)の鮮やかなグラデーションが美しく、命を潤してくれています。

今年も梅雨入りを機に一斉に「田植え」が始まりました。図書館から見下ろす全ての田んぼの水面は美しいです。これから、農家の方々の努力の毎日が稲刈りまで休まず続くのです。頭が下がります。

「米」という字は**八十八という数字**からできています。その意味は末広がりの「八」の十倍以上の手間をかけて、始めて「米」が出来るのだということだそうです。秋に収穫される新米が、とても楽しみです。

毎日、何気なく美味しく食べているご飯を戴くときは、今以上に、農家の方に感謝の気持ちを込めて戴きましょう。

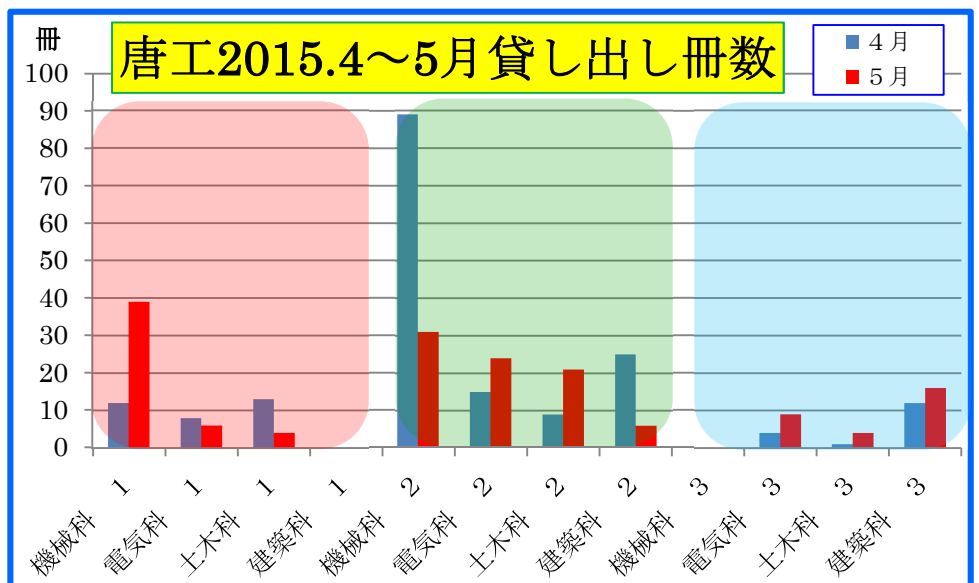
 6月6日(土)の**ものづくりコンテスト佐賀県大会**では**建築科(木材加工部門)**で**優勝**と**2位**!ワンツーフィニッシュ!!

先輩たちの伝統を守り、知識、技術、技能の習熟と若者の感性の結果が新しい息吹誕生! **優勝&2位おめでとう** 

唐工から日本の技術を支える職人が一人でも多く育ち、世界に羽ばたく技術者になってほしいです。応援しています。

最近の唐工 「読書」状況!!

- ～梅雨時に本を借りに来た
生徒たちの会話を漏れ聞く～
- ・「今度オイ全校1位ねらっとる。」
 - ・『こん本、中学校ん時に1回
読んだとぼってん、もう1回
読んでみる。(分厚い単行本)』
- ♥聞いていて心が満タンになりました♥



☆ 高校生の「読書ばなれ」は「スマホ漬け」でも、本校の生徒は「朝の読書」の実践で貸し出しに少しずつでも収穫あり☆